




<p>【教材・教具名】 ゴムをかけよう</p>	<p>【教科・領域】 自立活動</p>
<p>【教材の使用材料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 輪にしたヘアゴム（直径 8 cm） ・ 木製のディッシュスタンド  (本来は、皿を並べるもの。2本の棒が対になって6列あるものを百均で購入) ・ ビニールテープ 	
<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手指の力をつける。 ・ 教師が指示した場所にゴムを引っかける。 	
<p>○使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ①片手でディッシュスタンドを押さえ、片手でゴムを引っ張る。 ②教師が指示した棒にゴムを引っかける。 	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
<p>○工夫した所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴムのつまむ部分を分かりやすく、力が入れやすいように、つまむ部分にビニールテープでつまみを付けた。 ・ 両手でゴムを広げて引っかけることが難しかったので、ゴムの片方をディッシュスタンドの棒にビニールテープで固定した。 ・ ゴムをかける場所が分かりやすいように、ディッシュスタンドの棒にゴムと同じ色のビニールテープを貼った。 	
<p>○効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初めは教師の補助が必要であったが、繰り返し行うことで手指の力がつき、一人で取り組むことができるようになった。 ・ 教師の指示がなくても、棒の色を見て、同じ色のゴムをかけることができるようになった。 ・ 今後はゴムの輪が小さいゴムを使ったり、つまみがなくてもゴムを広げてかけたりすることができるとよい。 	
<p>○参考文献</p>	